

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年3月25日 回収率100%

事業所名 各務原市福祉の里さくら

	チェック項目	はい	いいえ	未回答	○工夫している点 ●課題や改善すべき点など	○課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境整備体制	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1	0	●相談や発達検査が重なる場合など部屋がたりないことがある。	○部屋については、活動を優先して部屋を調節している。相談や発達検査は、場合によっては、館内別の場所で行う等の対応をしている。
	② 職員の配置数は適切であるか	3	4	0	●人数を増やしてほしい。	○欠員に関しては、現在募集を掛けている所である。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	2	0	●バリアフリー化してほしい。 ●トイレ手洗い場の足場が気になります。	○トイレなどの環境整備については、今後検討していく。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	7	0	0	○毎時間教材・玩具、机や椅子、廊下の手すり等をアルコール消毒している。 また、一日の終わりにも消毒での拭き取りを行っている。	
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	1	0	●目標設定をしても振り返りや継続が難しいと感じている。	○目標の振り返りや継続の難しさの原因を考え、その対策や実行の仕方を職員間で共有していくこととする。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	○頂いたご意見に対してできるだけ早急に対処するよう心掛けている。	
	⑦ 事業所向けの自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0		○HPIにて公表予定をしている。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	0	0		○3年ごとに受診予定
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	○今年度においては、職員が自ら研修を行う立場となり主体的に専門性を高める機会を持った。	

	チェック項目	はい	いいえ	未回答	○工夫している点 ●課題や改善すべき点など	○課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7	0	0		
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	0	○年長児には、PARSをとっている。	○OK式発達検査などの結果を元にお子さんの適応行動の状況の確認を今後も継続していく。 ○子どもの行動の適応の状況を把握するためアセスメント表を作っている。支援計画により反映できるような改善が望ましい。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	0	0	○項目ごとに目標を設定し、具体的な支援内容を検討し、保護者の方にお伝えしている。	
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	1	0	●評価をする為の表となっている。	○細やかな振り返りを行い、日々の記録に目標を反映していき、活動に生かせるように努めていく。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	○活動後には、その都度反省を踏まえ、次回の計画の作成を行っている。	
	⑮ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	7	0	0		
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	7	0	0		
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	○朝の打ち合わせを行っている。伝達が不足であった事柄に関しては、別の時間に伝えたり、紙面で伝達をするなど工夫をしている。	
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	7	0	0	○支援終了後に、必ず職員間で支援の振り返りや気づいた点などを共有する時間を持つなどして情報の共有に努めている。	

	チェック項目	はい	いいえ	未回答	○工夫している点 ●課題や改善すべき点など	○課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
適切な支援の提供	⑱ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげていけるか	7	0	0	○個人の記録、グループの反省などの振り返りなどを行い、記録して支援の改善へとつなげている。また、アセスメントや支援計画の作成にも繋げている。	
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1	0	○6ヶ月に1回必ずモニタリングを行い、支援計画の見直しの必要性を判断している。	
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	7	0	0	○担当職員・児童発達支援管理責任者など連携を行っている。また、相談支援専門員と連絡を合せて連携を深めている。	
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	0	0	○すぐに直接連絡が取れる関係になっている。	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	7	0	0		
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5	0	2		
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	0	0		○さくらでの支援内容が共有できるように就学先である学校等に児童発達支援計画表等を含むプロフィールブックをご提出して頂けるよう保護者の方にご案内している。

	チェック項目	はい	いいえ	未回答	○工夫している点 ●課題や改善すべき点など	○課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
関係機関や保護者との連携	②6 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	1	○プロフィールブックで情報共有をしている ○各務原市教育委員会と連携を取り、保護者の承諾を得た上で、教育支援票を作成し教育支援委員会に提出をしている。保護者の方が適正な就学先を選択できるような支援を行っている。 ○就学について保護者向け勉強会(市教委の就学担当者や支援学級・支援学校の先生のお話など)を開催している。 ○年長児の保護者の方に対し、校区内の学校見学や、希望に応じて特別支援学校などの見学会の機会を提供している。 ○保護者の方にプロフィールブックの活用についてお伝えした。就学後も支援が引き継がれていくよう、学校へ持参して頂くようお願いしている。	
	②7 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1	1	●コロナで場の共有はなかった。	○研修はオンラインで開催された研修等で受講ができた。
	②8 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	0	0		
	②9 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6	0	1	○今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の為、文書にて開催となった。	
	③0 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	○保護者の方と直接懇談できない時等は、お便り帳を利用して保護者の方と連携を取っている。	
	③1 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4	2	1		○さくらでは特にそういった支援は実施していない。必要に応じ市の教育相談センター「すてっぷ」等で行われる際などご案内をしている。

	チェック項目	はい	いいえ	未回答	○工夫している点 ●課題や改善すべき点など	○課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
保護者への説明責任等	⑳ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	○保護者の方にわかりやすいように説明を補足しながらお伝えしている。	
	㉑ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7	0	0	○懇談会を行い、個別支援計画の内容についてお伝えし同意を得ている。	
	㉒ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	○コロナ感染予防の為、懇談の時間は短縮させて頂いている。定期的に懇談会を実施しており、保護者の方のご相談にお応えしている。また、連絡帳などで相談に対して文章でお応えするなどの対応もしている。	
	㉓ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	0	0	●コロナの為開催が例年通りに進まないことがある。	○例年通りの開催とはならないが開催数を減らしたり、受講対象を制限するなどの配慮を行った。
	㉔ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	0	○保護者の方のご意見を受け止め、迅速に対応できるよう心がけている。 ○相談内容によって、担当以外のより経験や専門性のある職員が対応するようにしている。 ○管理者、主任、担当で対応し、迅速に対応できるよう連携を取っている。	
	㉕ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	○毎月お便りを発行している。	
	㉖ 個人情報の取り扱いに十分注意しているか	7	0	0	○個人情報の流出がないよう日々努めると共に、振り返りも行っている。 ○各個人利用のUSBにおいて、取り扱いのルールを決め、全員が周知している。	

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和3年3月25日 回収率100%

事業所名 各務原市福祉の里さくら

	チェック項目	はい	いいえ	未回答	○工夫している点 ●課題や改善すべき点など	○課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
保護者への説明責任等	③⑨ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	○お子さんに応じて視覚支援やサイン等を活用している。 ○お子さんに必要な情報についてお話したり、書籍を紹介したりしている。	
	④⑩ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2	1	○コロナ感染症の為、里で行っている祭りなど今年は開催されなかった。	○今後地域住民との連携を深めるためにも、祭りなどの行事が行えるとよい。
非常時の対応	④⑪ 緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	0	1	○各種マニュアルは策定されている。感染対応については、今年度はコロナ感染症対策の研修を実施した。	
	④⑫ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	●救出の訓練は行っていない。	○今後、火災以外の訓練の検討も行っていく必要がある。
	④⑬ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7	0	0	○必要なお子さんに関しては、事前に薬連絡表を記入して頂き、管理・実施をしている。	
	④⑭ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	0	0	○給食は実施していないので、特に医師の指示書はもらっていない。 ○保育内でのクッキングの際、事前に保護者の方にアレルギーについてお伺いして対応している。	
	④⑮ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	○ヒヤリハットについては毎週事例を職員会で共有している。また、3ヶ月ごとに事業団全体で検証がされている。	
	④⑯ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	○毎月虐待防止のチェックリストへの記入と虐待ひやり・はっと事例を報告し合い、虐待防止マネージャー会議で検討している。	

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年3月25日 回収率100%

事業所名 各務原市福祉の里さくら

	チェック項目	はい	いいえ	未回答	○工夫している点 ●課題や改善すべき点など	○課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
非常時の対応	④⑦ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7	0	0	○どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うか組織的に内容を決定した内容を児童発達支援計画に記載し、懇談会にて保護者等に説明・了承を得ている。実際にやむを得ず行った内容については、保護者にお伝えすると共に、その内容について具体的に記載し、記録として残している。	